

ローラー付傾斜計(多段式傾斜計)

山留壁の変形
土中の側方変位測定

GC-300B-12

型式末尾の①は測定パイプの種類を、②は測定パイプの寸法を示します



十字溝付パイプおよび鋼製角パイプ内に設置し、地山の水平変位、山留め壁の変形測定などに使用します。

特長

- 本体の外径が30mmと小型、質量1.2kgと軽量です
- 市販のさまざまな寸法の十字溝付パイプにローラーを取り替えることで対応できます
- 鋼製角パイプにも対応できます
- ローラー付きですので、測定パイプ内のグラウトの必要がありません
- 市販のデータロガーに特別な電源装置なしに接続できます
- ご指定によりアレスターの内蔵もできます

型式	GC-300B-①②
測定軸	1軸
測定範囲	±300分
定格出力(RO)	±1000×10 ⁻⁶ st以上
直線性	±1.0%R.O以内
ヒステリシス	±1.0%R.O以内
許容過負荷	120%
許容温度範囲	-10～+70℃
最大印加電圧	10V
入・出力抵抗	350Ω±2%
絶縁抵抗	DC25Vにて500MΩ以上
許容耐水圧	0.8MPa
寸法	φ30×H450mm(リンクボール含む)
質量	約1.2kg
ケーブル	S4-3(0.3mm ² 4心、シングルシース)
ケーブル標準長	1m

■型式末尾の①は、十字溝付パイプは「RS」を、鋼製角パイプは「MP」を、
末尾②は、①が「RS」の場合、47、53、57、74(mm)のいずれか、「MP」の場合、60、75、100(mm)を記入します。

【測定パイプ類】



推奨測定パイプ	設置数量	①	②
十字溝付パイプ	内径47～約11台	RS	47
	内径53～約13台		53
	内径57～約15台		57
	内径74～約30台		74
鋼製角パイプ	60×60～約18台	MP	60
	75×75～約37台		75
	100×100～約80台		100

※十字溝付内径47mmのケーブル外径は4.5mmです。

※上記以外のパイプにも対応します。

【オプション】

品名	型式	内容	記事
上部キャップ	CP-(60,80)	十字溝付用	測定パイプに応じて選択
	CAP-(75,100)	鋼製角パイプ用	角パイプ寸法に応じて選択
上部ロッドセット	UR-2000	最上部の傾斜計の継ぎロッド	設置深度により長さを選択
	MR-□	傾斜計間の継ぎロッド	設置深度により長さを選択

■上部ロッドセットの型式末尾の□は長さ(mm)を記入。 ロッド長さ:1000、1500、2000、2500(mm)